

令和5(2023)年度 新入生ガイダンス 教務関係事項説明

1

神戸大学農学部
教務委員長

授業科目の履修について説明します。

- 3年次編入生は、**2021年度版学生便覧および2023年度版授業要覧**を参照すること。

入学から卒業までの流れ(1)

大学を卒業するには……

- 4年間(8学期以上)大学に在籍し,
- 所属学科・コースで決められている科目を学び,
- 定期試験に合格して,
- 卒業に必要な単位数(126単位)を得る。

入学から卒業までの流れ (2)

平成28年度から神戸大学では**クォーター制**を導入しました。農学部では、**セメスター的運用**を行う講義もあるため、シラバスの履修上の注意を確認すること。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
前期						後期					
← 第1Q →			← 第2Q →			← 第3Q →			← 第4Q →		
授業履修				夏季休業		授業履修				春季休業	

授業は1コマ90分

セメスター制

週1コマ×16週授業(2単位)

クォーター制

週2コマ×8週授業 (2単位)

週1コマ×8週授業 (1単位)

※実験等15週開講が適当な授業については、15週授業とする場合があります。

大学における授業の区別

A. 全学共通授業科目

……教養教育院が提供する授業

- ①基礎教養科目, ②総合教養科目, ③外国語科目,
- ④情報科目, ⑤健康・スポーツ科学, ⑥共通専門基礎科目

B. 高

……

C. 専

……

D. 資

……



教養教育院

HOME

全学共通授業科目について ▾

在学生の方へ ▾

新入生の方へ

アクセス

重要なお知らせ

令和4年度前期神戸大学教養教育院の授業について **【NEW】** (4/1)

大学における授業の区別

A. 全学共通授業科目

……教養教育院が提供する授業

- ①基礎教養科目, ②総合教養科目, ③外国語科目,
④情報科目, ⑤健康・スポーツ科学, ⑥共通専門基礎科目

B. 高度教養科目

……教養教育院及び各学部が提供する授業

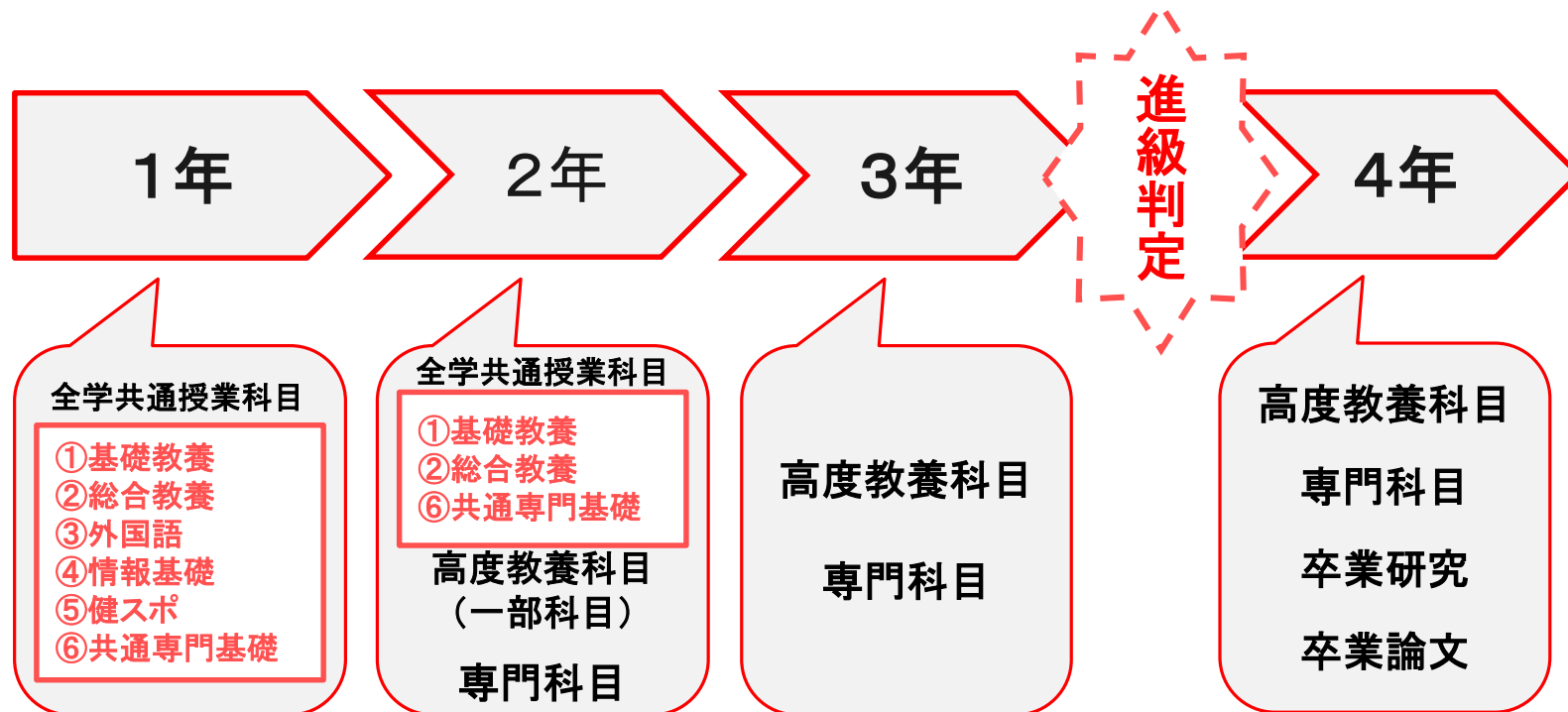
C. 専門科目

……農学部が提供する授業

D. 資格取得のための科目

……免許資格等を取得するための科目等

入学から卒業までの流れ (3)



高学年になるほど専門科目の割合が多くなる。

卒業研究を履修するための条件

※卒業に必要な必要修得単位数のうち、各コースの定める単位
(**学生便覧 p. 120**)を含め**98**単位を、3年次終了までに修得すること。

卒業に必要な単位数

- ①基礎教養科目
- ②総合教養科目

別表第2 履修要件 (第5条関係)		必要修得単位数										備考
授業科目の区分等	授業科目	食料環境システム学科		資源生命科学科		生命機能科学科						
		生産環境工学コース	食料環境経済学コース	応用動物学コース	応用植物学コース	応用生命化学コース	応用機能生物学コース					
基礎教養科目	別表第1に掲げる基礎教養科目の授業科目	6	6	6	6	6	6	6	6			
総合教養科目	別表第1に掲げる総合教養科目の授業科目	6	6	6	6	6	6	6	6			
外国語科目	外国語第I	4	4	4	4	4	4	4	4			
	外国語第II	4	4	4	4	4	4	4	4			ドイツ語, フランス語, 中国語及びロシア語のうちから1つの言語を選択のこと。
情報科目	別表第1に掲げる情報科目の授業科目	1	1	1	1	1	1	1	1			
健康・スポーツ科学	別表第1に掲げる健康・スポーツ科学の授業科目	1	1	1	1	1	1	1	1			
高度教養科目	農学部高度教養科目に関する内規別表に掲げる授業科目のうち自コース指定科目	2	2	2	2	2	2	2	2			
	農学部高度教養科目に関する内規別表に掲げる授業科目、及び他学部、教養教育院開講の高度教養科目	2	2	2	2	2	2	2	2			
基礎共通科目	必修	5	0	10	2	6	0					
	選択	10	15	8	18	2	8	10	10			応用動物学コース、応用生命化学コース及び応用機能生物学コースでは情報科目「情報科学1,2」を算入できる。
専門科目	必修	1	1	1	1	1	1					
	選択	53 又は 43	47	36	49	46	45					生産環境工学コースについては別に定める指定科目から修得すること。
	自由	28 又は 38	26	40	32	42	39					
自由科目	別表第1に掲げる専門科目(共通専門基礎科目を除く。)の授業科目、規則第3条第3項により臨時に開設する授業科目及び各コースが認める他学部の授業科目											自由科目に算入できる単位数は上限2単位までとする。
自由科目	総合科目I及び総合科目II、並びに全学共通授業科目の外国語と健康・スポーツ科学の選択科目											
合計		126	126	126	126	126	126					

別表第2 学生便覧 p. 113/ 三年次編人生はp. 123



全学共通授業科目(1)

(学生便覧 p. 91-96)

①基礎教養科目……6単位

1・2年生のうちに修得すべき科目

人文系、社会科学系、生命科学系、自然科学系の4つの分野から開講し、基本的な知識及び「ものの見方」を学び、理解することを目的とした科目群

②総合教養科目……6単位

1・2年生のうちに修得すべき科目

多文化に対する理解を深め、多分野にまたがる課題を考え、複眼的なものの見方、課題発見力を養成することを目的とした科目群

神戸大学 教養教育院 HPから「新入生の方へ」ページ内で確認してください。

1年生の第2クォーターから履修可能

⇒【要】抽選登録(抽選登録期間5/8-5/10 12:00まで)

卒業に必要な単位数

③外国語科目

別表第2 履修要件 (第5条関係)		必要修得単位数										備考
授業科目の区分等	授業科目	食料環境システム学科		資源生命科学科				生命機能科学科				
		生産環境工学コース	食料環境経済学コース	応用動物学コース		応用植物学コース		応用生命化学コース		応用機能生物学コース		
基礎教養科目	別表第1に掲げる基礎教養科目の授業科目	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	
総合教養科目	別表第1に掲げる総合教養科目の授業科目	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	
外国語科目	外国語第I	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
	外国語第II	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	ドイツ語、フランス語、中国語及びロシア語のうちから1つの言語を選択のこと。
情報科目	別表第1に掲げる情報科目の授業科目	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
健康・スポーツ科学	別表第1に掲げる健康・スポーツ科学の授業科目	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
高度教養科目	農学部高度教養科目に関する内規別表に掲げる授業科目のうち自コース指定科目	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
	農学部高度教養科目に関する内規別表に掲げる授業科目、及び他学部、教養教育院開講の高度教養科目	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
基 礎 通 科 専 門 目	必修	5	0	10	2	6	0					
	選択	10	16	8	12	2	10					応用動物学コース、応用生命化学コース及び応用機能生物学コースでは情報科目「情報科学1,2」を算入できる。
専 門 科 目	初年次セミナー	1	1	1	1	1	1					
	必修	53 又は 43	47	36	49	46	45					生産環境工学コースについては別に定める指定科目から修得すること。
	選択	28 又は 38	26	40	32	42	39					
自由	別表第1に掲げる専門科目(共通専門基礎科目を除く。)の授業科目、規則第3条第3項により臨時に開設する授業科目及び各コースが認める他学部の授業科目											
自由科目	総合科目I及び総合科目II、並びに全学共通授業科目の外国語と健康・スポーツ科学の選択科目											自由科目に算入できる単位は上限2単位までとする。
合 計		126	126	126	126	126	126	126	126	126	126	

全学共通授業科目(2)

(学生便覧 p. 94-96)

③外国語科目 1・2年生のうちに修得すべき科目

- **外国語第 I (必修)……4単位**

Academic English Communication A1, A2, B1, B2

Academic English Literacy A1, A2, B1, B2

- **外国語第 II (選択必修)……4単位**

ドイツ語, フランス語, ロシア語, 中国語から1科目選択
(初級A1, A2, A3, A4, B1, B2, B3, B4)

あらかじめクラスが指定されており、**履修登録不要**。
農学部掲示板か、うりぼーネット(教務システム)の
「学籍情報」を確認

卒業に必要な単位数

④情報科目

⑤健康・スポーツ科学

授業科目の区分等	授業科目	必要修得単位数										備考
		食料環境システム学科		資源生命科学科				生命機能科学科				
		生産環境工学コース	食料環境経済学コース	応用動物学コース		応用植物学コース		応用生命化学コース		応用機能生物学コース		
基礎教養科目	別表第1に掲げる基礎教養科目の授業科目	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	
総合教養科目	別表第1に掲げる総合教養科目の授業科目	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	
外国語科目	外国語第I	別表第1に掲げる外国語科目の授業科目	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
	外国語第II	別表第1に掲げる外国語科目の授業科目	4	4	4	4	4	4	4	4	4	ドイツ語、フランス語、中国語及びロシア語のうちから1つの言語を選択のこと。
情報科目	別表第1に掲げる情報科目の授業科目	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
健康・スポーツ科学	別表第1に掲げる健康・スポーツ科学の授業科目	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
高度教養科目	農学部高度教養科目に関する内規別表に掲げる授業科目のうち自コース指定科目	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
	農学部高度教養科目に関する内規別表に掲げる授業科目、及び他学部、教養教育院開講の高度教養科目	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
専門科目	共通基礎専門	必修	別表第1に掲げる共通専門基礎科目の授業科目のうちから各コースごとに同表に定める授業科目	5	0	10	2	6	0			
		選択	別表第1に掲げる共通専門基礎科目の授業科目のうちから各コースごとに同表に定める授業科目	10	16	8	12	2	10	10	応用動物学コース、応用生命化学コース及び応用機能生物学コースでは情報科目「情報科学1,2」を算入できる。	
	必修	初年次セミナー	1	1	1	1	1	1	1	1		
別表第1に掲げる専門科目(共通専門基礎科目を除く。)の授業科目のうちから各コースごとに同表に定める授業科目		53 又は 43	47	36	49	46	45			生産環境工学コースについては別に定める指定科目から修得すること。		
選択	別表第1に掲げる専門科目(共通専門基礎科目を除く。)の授業科目のうちから各コースごとに同表に定める授業科目	28 又は 38	26	40	32	42	39	89				
自由	別表第1に掲げる専門科目(共通専門基礎科目を除く。)の授業科目、規則第3条第3項により臨時に開設する授業科目及び各コースが認める他学部の授業科目											
自由科目	総合科目I及び総合科目II、並びに全学共通授業科目の外国語と健康・スポーツ科学の選択科目										自由科目に算入できる単位は上限2単位までとする。	
合計		126	126	126	126	126	126	126	126			

全学共通授業科目(3)

(学生便覧 p. 96)

④情報科目……1単位

1年生のうちに修得すべき科目

- 情報基礎(必修)

必修科目は履修登録不要です

全学共通授業科目(3)

(学生便覧 p. 96)

⑤健康・スポーツ科学……1単位

1年生のうちに修得すべき科目

- 健康・スポーツ科学実習基礎 (必修)

★初回授業時にガイダンスを行い履修クラス(種目)を決定。

写真1枚(縦4cm×横3cm)を持参のうえ鶴甲第一キャンパス第2体育館に集合のこと。

教養教育院HPの「健康・スポーツ科学」実習科目の履修についてを確認してください。

必修科目は履修登録不要です。

卒業に必要な単位数

⑥共通専門基礎科目

別表第2 履修要件 (第5条関係)		必要修得単位数										備考		
授業科目の区分等	授業科目	食料環境システム学科		資源生命科学科				生命機能科学科						
		生産環境工学コース	食料環境経済学コース	応用動物学コース	応用植物学コース	応用生命化学コース	応用機能生物学コース							
基礎教養科目	別表第1に掲げる基礎教養科目の授業科目	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6			
総合教養科目	別表第1に掲げる総合教養科目の授業科目	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6			
外国語科目	外国語第I	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4			
	外国語第II	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	ドイツ語、フランス語、中国語及びロシア語のうちから1つの言語を選択のこと。		
情報科目	別表第1に掲げる情報科目の授業科目	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
健康・スポーツ科学	別表第1に掲げる健康・スポーツ科学の授業科目	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
高度教養科目	農学部高度教養科目に関する内規別表に掲げる授業科目のうち自コース指定科目	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2			
	農学部高度教養科目に関する内規別表に掲げる授業科目、及び他学部、教養教育院開講の高度教養科目	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2			
共通専門基礎科目	必修	5	0	10	2	6	0	15	16	18	14	8	10	
	選択	10	16	8	12	2	10							応用動物学コース、応用生命化学コース及び応用機能生物学コースでは情報科目「情報科学1,2」を算入できる。
専門科目	初年次セミナー	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
	必修	53 又は 43	47	36	49	46	45	84	83	81	85	91	89	生産環境工学コースについては別に定める指定科目から修得すること。
	選択	28 又は 38	26	40	32	42	39							
自由	別表第1に掲げる専門科目(共通専門基礎科目を除く。)の授業科目、規則第3条第3項により臨時に開設する授業科目及び各コースが認める他学部の授業科目													
自由科目	総合科目I及び総合科目II、並びに全学共通授業科目の外国語と健康・スポーツ科学の選択科目													自由科目に算入できる単位は上限2単位までとする。
合計		126	126	126	126	126	126	126	126	126	126			

全学共通授業科目(4)

(学生便覧 p. 97-113)

⑥共通専門基礎科目……8~18単位 (コースによって異なります)

1・2年生のうちに修得すべき科目

- 数学及び理科の科目群

- 数学……微分積分学, 線形代数学, 数理統計学 等
- 理科……生物系, 化学系, 物理系, 地学系科目群
とその実験科目

★各コース毎に必修科目と選択科目とが決められている。

- 生産環境コース (p. 97-99)
- 食糧環境経済学コース (p. 100-101)
- 応用動物学コース (p. 102-103)
- 応用植物学コース (p. 104-106)
- 応用生命化学コース (p. 107-109)
- 応用機能生物学コース (p. 110-113)

三年次編入生はp. 106-123

卒業に必要な単位数

⑦初年次セミナー

別表第2 履修要件 (第5条関係)		必要修得単位数										備考			
授業科目の区分等	授業科目	食料環境システム学科				資源生命科学科				生命機能科学科					
		生産環境工学コース	食料環境経済学コース	応用動物学コース	応用植物学コース	応用生命化学コース	応用機能生物学コース								
基礎教養科目	別表第1に掲げる基礎教養科目の授業科目	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6				
総合教養科目	別表第1に掲げる総合教養科目の授業科目	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6				
外国語科目	外国語Ⅰ	別表第1に掲げる外国語科目の授業科目	4	4	4	4	4	4	4	4	4				
	外国語Ⅱ	別表第1に掲げる外国語科目の授業科目	4	4	4	4	4	4	4	4	4	ドイツ語、フランス語、中国語及びロシア語のうちから1つの言語を選択のこと。			
情報科目	別表第1に掲げる情報科目の授業科目	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1				
健康・スポーツ科学	別表第1に掲げる健康・スポーツ科学の授業科目	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1				
高度教養科目	農学部高度教養科目に関する内規別表に掲げる授業科目のうち自コース指定科目	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2				
	農学部高度教養科目に関する内規別表に掲げる授業科目、及び他学部、教養教育院開講の高度教養科目	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2				
共通科目	必修	別表第1に掲げる共通専門基礎科目の授業科目のうちから各コースごとに同表に定める授業科目	5	0	10	2	6	0							
	選択	別表第1に掲げる共通専門基礎科目の授業科目のうちから各コースごとに同表に定める授業科目	10	15	16	16	8	18	12	14	2	8	10	応用動物学コース、応用生命化学コース及び応用機能生物学コースでは情報科目「情報科学1」を第1とできる。	
専門科目	必修	初年次セミナー	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
	必修	別表第1に掲げる専門科目(共通専門基礎科目を除く。)の授業科目のうちから各コースごとに同表に定める授業科目	53 又は 43	84	47	83	36	81	49	85	46	91	45	89	生産環境工学コースについては別に定める指定科目から修得すること。
		選択	別表第1に掲げる専門科目(共通専門基礎科目を除く。)の授業科目のうちから各コースごとに同表に定める授業科目		28 又は 38		26		40		32		42		
自由	別表第1に掲げる専門科目(共通専門基礎科目を除く。)の授業科目、規則第3条第3項により臨時に開設する授業科目及び各コースが認める他学部の授業科目														
自由科目	総合科目Ⅰ及び総合科目Ⅱ、並びに全学共通授業科目の外国語と健康・スポーツ科学の選択科目													自由科目に算入できる単位は上限2単位までとする。	
合計		126	126	126	126	126	126	126	126	126	126	126			

17

初年次セミナー

1年生の第1クォーター 月曜2限に開講。

第1回から第3回の初年次セミナーは、農学部6コース合同で行います。

【集合場所】 **C101教室**

第4回から第7回の初年次セミナーは、各コースに分かれて行います。

第1回目は4月10日(月)2限目です。

2回目は私が担当します。必ず出席してください！！



卒業に必要な単位数

⑧高度教養科目

別表第2 履修要件 (第5条関係)		必要修得単位数										備考
授業科目の区分等	授業科目	食料環境システム学科		資源生命科学科				生命機能科学科				
		生産環境工学コース	食料環境経済学コース	応用動物学コース	応用植物学コース	応用生命化学コース	応用機能生物学コース					
基礎教養科目	別表第1に掲げる基礎教養科目の授業科目	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	
総合教養科目	別表第1に掲げる総合教養科目の授業科目	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	
外国語科目	外国語第I	別表第1に掲げる外国語科目の授業科目		4	4	4	4	4	4	4	4	
	外国語第II	別表第1に掲げる外国語科目の授業科目		4	4	4	4	4	4	4	4	ドイツ語、フランス語、中国語及びロシア語のうちから1つの言語を選択のこと。
情報科目	別表第1に掲げる情報科目の授業科目	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
健康・スポーツ科学	別表第1に掲げる健康・スポーツ科学の授業科目	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
高度教養科目	農学部高度教養科目に関する内規別表に掲げる授業科目のうち自コース指定科目	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
	農学部高度教養科目に関する内規別表に掲げる授業科目、及び他学部、教養教育院開講の高度教養科目	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
基 礎 通 科 専 門	必修	5	0	10	2	6	0					
	選択	15	16	18	14	8	10					応用動物学コース、応用生命化学コース及び応用機能生物学コースでは情報科目「情報科学1,2」を算入できる。
専 門 科 目	必修	1	1	1	1	1	1					
	選択	53 又は 43	47	36	49	46	45					生産環境工学コースについては別に定める指定科目から修得すること。
	自由	28 又は 38	26	40	32	42	39					
自由科目	別表第1に掲げる専門科目(共通専門基礎科目を除く。)の授業科目、規則第3条第3項により臨時に開設する授業科目及び各コースが認める他学部の授業科目											
自由科目	総合科目I及び総合科目II、並びに全学共通授業科目の外国語と健康・スポーツ科学の選択科目											自由科目に算入できる単位は上限2単位までとする。
合 計		126	126	126	126	126	126	126	126	126	126	

高度教養科目

3・4年生（一部科目は2年生）で修得すべき科目

（学生便覧 p. 136-137）

自分野の専門性を身に付けた学生が、複数の学問分野に関わる課題を学ぶことにより、高度な複眼的思考能力を修得し、異なる分野での価値観や解決手法を理解することを目的とした科目群

別表（第2条、第3条関係）農学部高度教養科目

授業科目	単位数	配当年次	備考
兵庫県農業環境論 A	1	2年次以上	食料環境経済学コース指定科目（必修）
兵庫県農業環境論 B	1	2年次以上	食料環境経済学コース指定科目（必修）
高度教養セミナー 農学部生産環境工学	2	4年次以上	生産環境工学コース指定科目（必修）
高度教養セミナー 農学部応用動物学	2	4年次以上	応用動物学コース指定科目（必修）
高度教養セミナー 農学部応用植物学	2	4年次以上	応用植物学コース指定科目（必修）
高度教養セミナー 農学部応用生命化学	2	4年次以上	応用生命化学コース指定科目（必修）
高度教養セミナー 農学部環境生物学	2	4年次以上	環境生物学コース指定科目（必修）
高度教養セミナー 農学部応用機能生物学	2	4年次以上	応用機能生物学コース指定科目（必修）
食の倫理の探究	2	3年次以上	農学部生履修不可
緑の保全の探究	2	3年次以上	農学部生履修不可
食料と環境を支える工学	1	3年次以上	2020年度以前入学生： 生産環境工学コース生履修不可 2021年度以降入学生： 食料環境システム学科生履修不可

高度教養科目

3・4年生（一部科目は2年生）で修得すべき科目

（学生便覧 p. 136-137）

別表（第2条，第3条関係）農学部高度教養科目

履修対象者が限定されている科目
もあり備考欄を確認すること

Global Topics in Animal Science	1	3年次以上	農学部生履修不可
植物資源学	1	3年次以上	農学部生履修不可
放射線科学	2	3年次以上	
生物科学英語リスニング演習	1	3年次以上	環境生物学コース生履修不可 応用機能生物学コース生履修不可
高度教養セミナー農学部生産環境工学入門	1	3年次以上	上限1単位まで
高度教養セミナー農学部応用動物学入門	1	3年次以上	
高度教養セミナー農学部応用植物学入門	1	3年次以上	
高度教養セミナー農学部応用生命化学入門	1	3年次以上	
高度教養セミナー農学部環境生物学入門	1	3年次以上	
高度教養セミナー農学部応用機能生物学入門	1	3年次以上	

高度教養科目

3・4年生（一部科目は2年生）で修得すべき科目

（学生便覧 p. 136-137）

自分野の専門性を身に付けた学生が、複数の学問分野に関わる課題を学ぶことにより、高度な複眼的思考能力を修得し、異なる分野での価値観や解決手法を理解することを目的とした科目群

教養教育院、各学部が提供する高度教養科目群の中から4単位必要
ただし、コース毎に必修科目あり

生産環境工学コース



高度教養セミナー農学部生産環境工学(4年・2単位)

食料環境経済学コース



兵庫県農業環境論A, B(2年・各1単位)

応用動物学コース



高度教養セミナー農学部応用動物学(4年・2単位)

応用植物学コース



高度教養セミナー農学部応用植物学(4年・2単位)

応用生命化学コース



高度教養セミナー農学部応用生命化学(4年・2単位)

応用機能生物学コース



高度教養セミナー農学部応用機能生物学(4年・2単位)

卒業に必要な単位数

⑨専門科目

授業科目の区分等	授業科目	必要修得単位数												備考
		食料環境システム学科				資源生命科学科				生命機能科学科				
		生産環境工学コース		食料環境経済学コース		応用動物学コース		応用植物学コース		応用生命化学コース		応用機能生物学コース		
基礎教養科目	別表第1に掲げる基礎教養科目の授業科目	6		6		6		6		6		6		
総合教養科目	別表第1に掲げる総合教養科目の授業科目	6		6		6		6		6		6		
外国語科目	外国語第I	4		4		4		4		4		4		
	外国語第II	4		4		4		4		4		4		ドイツ語、フランス語、中国語及びロシア語のうちから1つの言語を選択のこと。
情報科目	別表第1に掲げる情報科目の授業科目	1		1		1		1		1		1		
健康・スポーツ科学	別表第1に掲げる健康・スポーツ科学の授業科目	1		1		1		1		1		1		
高度教養科目	農学部高度教養科目に関する内規別表に掲げる授業科目のうち自コース指定科目	2		2		2		2		2		2		
	農学部高度教養科目に関する内規別表に掲げる授業科目、及び他学部、教養教育院開講の高度教養科目	2		2		2		2		2		2		
基礎・共通専門科目	必修	5		0		10		2		6		0		応用動物学コース、応用生命化学コース及び応用機能生物学コースでは情報科目「情報科学1,2」を算入できる。
	選択	10		16		8		18		12		14		
	初年次セミナー	1		1		1		1		1		1		
専門科目	必修	53 又は 43		47		36		49		46		45		生産環境工学コースについては別に定める指定科目から修得すること。
	選択	28 又は 38		83		81		85		91		89		
自由科目	別表第1に掲げる専門科目(共通専門基礎科目を除く。)の授業科目、規則第3条第3項により臨時に開設する授業科目及び各コースが認める他学部の授業科目													自由科目に算入できる単位は上限2単位までとする。
自由科目	総合科目I及び総合科目II、並びに全学共通授業科目の外国語と健康・スポーツ科学の選択科目													
合計		126		126		126		126		126		126		

専門科目

(学生便覧 p. 97-112, 授業要覧 p. 11-25)

- 学部共通で設定している必修科目
 - ・・・「食の倫理」, 「緑の保全」
- 学科・コースの必修科目
- 学科・コースの選択必修科目
- 学科・コースの選択科目

★学科, コースによって科目が指定されている。



詳しい説明はこの後のコース別ガイダンスで

英語教育プログラム

- 学部共通科目

UNL農学英語研修

English Program for agricultural science at UNL

派遣先:ネブラスカ大学リンカーン校農学部

対象: 農学部3年生

- 神戸グローバルチャレンジプログラム(サマースクール型)

UPLB農学英語コース

派遣先: フィリピン大学ロスバニョス校(又はオンライン形式)

対象: 農学部1・2年生

履修登録をするために

(授業要覧 p. 2-25)

- ✓ 学生便覧と授業要覧をみて、自分に必要な単位を把握する。
- ✓ 時間割表を見ながら履修申請コードを「**うりぼーネット**」から登録する。

履修登録期間

前期: 4月3日(月)～4月21日(金)17:00まで **2Qも登録**

後期: 9月28日(火)～10月16日(月)17:00まで **4Qも登録**

上記の期間までに入力を完了すること。

履修登録一覧表をPDF出力し必ず確認してください。

※前期履修予定の授業は必ず初回から登録して出席してください。

※神戸大学 教養教育院 HP「新入生の方へ」ページとBEEFにて告知される授業内容・方法を定期的に確認してください。

パソコン必携について

神戸大学では、高度情報化社会において情報通信技術の十分な活用能力を有する人材を育成し、それらの技術を活用した教育の提供を目的に、パソコンの必携化を実施しています。

神戸大学学生向けポータルサイト
うりぼーネット

神戸大学トップページへ

よくある質問と回答 | お問い合わせ先一覧 | アクセス・キャンパスマップ

トピックス

- 固定 [令和3年度学位記授与式の開催について](#)
- 固定 [\(4/10\(日\)必履\(神戸大学\)卒業・修了年度アンケート\)に回答をお願いします](#)
- 固定 [課外活動の制限について\(1月27日更新\)](#)
- 固定 [【まどろ】新型コロナウイルスへの対応について](#)
- 固定 [本学の新型コロナウイルス感染者について](#)
- 固定 [新型コロナウイルス検出機接続\(3回目\)について\(4月実施分\)](#)
- 固定 [オンライン・教務学務支援窓口について](#)
- 2022/3/23 [神戸大学ウクライナ支援基金趣意書](#)
- 2022/3/22 [【神戸大学公式YouTubeチャンネル】『神戸大学環境サークル「えこふる」の附属小学校での環境出前授業について』](#)
- 2022/3/17 [キャンパスアジア・プラス・プログラム派遣学生 2022春募集](#)

緊急情報
特にありません。

神戸大学教務情報システム
うりぼーネット
Kobe University Academic Affairs Information System

教務情報システム(うりぼーネット)を利用する前に(うりぼーネットの運用)

新入生のみなさまへ

神戸大学LMS BEEF 2022

パソコン必携



授業開始までに、
パソコンのセットアップ
、OSのアップデートを
行い、充電しておこう。





トピックス

- 固定 [令和3年度学位記授与式の開催について](#)
- 固定 [\(4/10\(日\)\)『\(神戸大学\)卒業・修了年度アンケート』に回答をお願いします](#)
- 固定 [課外活動の制限について\(1月27日更新\)](#)
- 固定 [【まとめ】新型コロナウイルスへの対応について](#)
- 固定 [本学の新型コロナウイルス感染者について](#)
- 固定 [新型コロナウイルスワクチン接種\(3回目\)について\(4月実施分\)](#)
- 固定 [オンライン数学学修支援室について](#)
- 2022/3/23 [神戸大学ウクライナ救援基金趣意書](#)
- 2022/3/22 [【神戸大学公式YouTubeチャンネル】『神戸大学環境サークル「えこふる」の附属小学校での環境出前授業について』](#)
- 2022/3/17 [キャンパスアジア・プラス・プログラム派遣学生 2022春募集](#)

緊急情報

特にありません。

神戸大学教務情報システム
うりぼーネット
Kobe University Academic Affairs Information System

教務情報システム「うりぼーネット」を利用する前に「うりぼーネットの手引き」

新入生のみなさまへ

神戸大学LMS **2022**
BEEF

パソコン必携

Microsoft365

カテゴリー一覧

授業／履修登録

- 履修登録／履修取消
- GPA
- 成績評価方針
- 2学期クォーター制
- キャンパスカレンダー
- 授業時間割
- シラバス
- 授業振り回りアンケート
- 学修の記録

学生生活／学生支援

- 学生生活に関するマナーとルール
- 願出、届出等手続き一覧
- 各種証明書
- 通学定期乗車券の購入方法
- 授業料
- 授業料・入学料免除などの制度
- 奨学金制度
- 学生寮
- 課外活動

健康／安心／安全

- ハラスメントに関する相談
- こころとからだの健康相談
- 「いじめ」関連情報
- 障害学生支援
- 危機管理マニュアル
- 公益通報
- 情報倫理

神戸大学トップページ→在学生の方へ→うりぼーポータル→
「うりぼーネット」→ユーザーIDとPWを入力してログイン

神戸大学シングルサインオンシステム(KNOSSOS)用ログインページようこそ。
Welcome to login page of **KNOSSOS** (Kobe university's Single Sign-On System).



ログインID (Login ID):

パスワード (Password):

KNOSSOSを経由して対象システムに

(Login to the target system via **KNOSSOS**)

- **IDやパスワードを入力する前に以下を確認し、コピーされた偽サイトではなく、神戸大学の本物のログインページであることを確認してからログインしてください。**
 - Webブラウザのアドレスバーの鍵のアイコンをクリックし、証明書の発行先が神戸大学であることを確認する。
- **Check the followings before entering your ID and password to make sure that you are on a site owned by Kobe University (not a copied fake)**
 - Click the "Key" icon in the address bar of your web browser, and confirm that the certificate is issued to Kobe University.

注意事項 (Remarks)

- [情報基盤センター](#)が発行した アカウントのログインIDとログインID用パスワードでログインしてください。
- アカウント初期設定当日はKnossosにログインできない場合があります。初期設定をした翌日より、ログインできます。
- [idp.center.kobe-u.ac.jp](#)に対してCookieを有効にしてください。
- 上のフォームから**KNOSSOS**に一度ログインすれば、対象システム(下記参照)に個々にログインすることなしに利用できます。
- **KNOSSOS** からログアウトしたい場合は、このページ右上の「ログアウト」をクリックしてください。

神戸大学トップページ→在学生の方へ→うりぼーポータル→
「うりぼーネット」→ユーザーIDとPWを入力してログイン

3年次編入既修得単位の認定について

- 入学手続き時(3月末)に、教務学生係へ成績証明書およびシラバスを提出。
- 本日(4月6日)から、各コース教務委員または修学指導に関わる教員が単位認定(案)を検討・作成。
- 単位認定結果(4月13日まで)を編入学生に告知
- 認定された科目以外で履修登録(4月21日まで)

遠隔授業の準備について(1)

- 本日配付している資料の中に「**アカウント通知書**」の入った封筒と「**遠隔授業セットアップガイド**」が入っていることを確認してください。
- 「**アカウント通知書**」は今後、神戸大学でコンピュータを利用するために必要な書類です。**卒業まで絶対に紛失しないように**注意してください。「アカウント通知書」を紛失した場合、他人があなたのアカウントを不正に利用する可能性が生じます。すみやかに情報基盤センターで再発行の手続きを行ってください。
- みなさんが準備されている**ノートパソコンにて各自自宅で「遠隔授業スタートアップガイド」の1～3ページを見ながら**うりぼーネットとBEEFに接続してください。

遠隔授業の準備について(1)

- うりぼーネットとBEEFにうまく接続できない場合は、「遠隔授業スタートアップガイド」10ページで案内しているとおり、「情報基礎」の授業で対面でサポートしてもらえますので、出席してください。急ぐ場合は他学部対象のクラスでも受けることができます。
- 4月14日(金)までにうりぼーネットとBEEF+に接続できるようにしてください。

履修登録時の共通注意事項

- 科目名のあとに算用数字が付く科目については、数字の小さい順から履修すること。
- 同学期に開講される1,2または3,4が付く科目は必ずセットで履修登録を行うこと。（例 線形代数1と2）
- 1年生で履修登録を忘れた場合、2年生以降の必修科目の時間割と重複するなど、履修が困難になります。
- 資格・免許に必要な科目として認定されている科目は必ず1,2または3,4両方とも合格しなければ当該資格・免許の取得はできない。
- 授業要覧 p. 11-25を熟読すること。

重要

重要

新着情報
あなた宛の新着情報はありません。

MYスケジュール

2021年3月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

📅 2021/03/28(Sun)
登録されている予定はありません

- よく使うメニュー**
- 📄 学籍情報照会 (閲覧)
 - 📄 履修登録・登録状況照会
 - 🔍 成績登録状況照会
 - 📅 授業日程作成
 - 📄 主・副科目登録
 - 📄 休講補講登録
 - 📄 施設利用登録
 - 📄 アンケート作成
 - 📄 掲示板登録

- リンク**
- 職員用リンク
- 神戸大学
 - うりぼーポータル
 - うりぼーネットの手引き (学生用)
 - うりぼーネットの手引き (教員用)
- MyPC編集

お知らせ

全学共通授業科目の抽選登録期間 (3/16 (火) 15時 ~ 3/19 (金) 17時)

抽選登録期間：3/16 (火) 15時 ~ 3/19 (金) 17時

抽選結果発表日：3/23 (火) 時間未定

[対象科目]

第1クォーターに履修する

基礎教養科目、総合教養科目

情報基礎の再履修

第1クォーター・第2クォーターに履修する

外国語第Ⅰ・第Ⅱ科目の再履修 (必修科目・必修クラスのみ)

外国語第Ⅲ科目 (ドイツ語・フランス語のみ)

共通専門基礎科目 (数学系) の再履修

※5限再履修の科目 (数学系のみ) については履修登録期間中に履修登録してください。

★外国語第Ⅰ・第Ⅱ科目 (必修科目) の再履修は必ず第10希望まで登録すること。

★基礎教養科目・総合教養科目のみ、2次抽選・3次抽選を行います。

2次抽選：3/26 (金) 10時~17時

3次抽選：3/30 (火) 10時~17時

★全学共通授業科目の履修方法は[こちら](#)で詳細を確認してください。

履修・抽選をクリック



トピックス

- 固定 [令和3年度学位記授与式の開催について](#)
- 固定 [\(4/10\(日\)の\)『\(神戸大学\)卒業・修了年度アンケート』に回答をお願いします](#)
- 固定 [課外活動の制限について\(1月27日更新\)](#)
- 固定 [【まとめ】新型コロナウイルスへの対応について](#)
- 固定 [本学の新型コロナウイルス感染者について](#)
- 固定 [新型コロナワクチン職域接種\(3回目\)について\(4月実施分\)](#)
- 固定 [オンライン教養学修支援室について](#)
- 2022/3/23 [神戸大学ウクライナ救援基金趣意書](#)
- 2022/3/22 [【神戸大学公式YouTubeチャンネル】『神戸大学環境サークル「えこふる」の附属小学校での環境出前授業について』](#)
- 2022/3/17 [キャンパスアジア・プラス・プログラム派遣学生 2022春募集](#)

カテゴリー一覧

授業/履修登録

- 履修登録/履修取消
- GPA
- 成績評価方針
- 2学期クォーター制
- キャンパスカレンダー
- 授業時間割
- シラバス
- 授業振り振りアンケート
- 学修の記録
- 休講措置に関するルール
- 学部・研究科教務担当窓口一覧
- 神戸大学LMS_BEEF
- 科目ナンバリング

学生生活/学生支援

- 学生生活に関するマナーとルール
- 顔出、届出等手続き一覧
- 各種証明書
- 通学定期乗車券の購入方法
- 授業料
- 授業料・入学料免除などの制度
- 奨学金制度
- 学生寮
- 課外活動
- 保険制度
- 学生表彰制度
- 学生相談
- 運動施設・課外活動施設の概要

健康/安心/安全

- ハラスメントに関する相談
- ここらからだの健康相談
- 自杀/自殺関連情報
- 障害学生支援
- 危機管理マニュアル
- 公益通報
- 情報倫理

緊急情報

特にありません。

神戸大学教務情報システム
うりぼーネット

教務情報システム「うりぼーネット」を利用する前に「うりぼーネットの手引き」

新入生のみなさまへ

神戸大学LMS 2022
BEEF

パソコン必携

Microsoft365

全学共通
授業科目

神戸大学トップページ→在学生の方へ→うりぼーポータル→「神戸大学LMS BEEF」→ユーザーIDとPWを入力してログイン

遠隔授業の準備について(2)

- 基本的には「情報基礎」の授業で説明されます。
Microsoft365等で困ったときは、「**遠隔授業スタートアップガイド**」10ページで案内している情報基盤センターに問い合わせてください。
- **神戸大学のキャンパス内で学内のWi-Fiに接続する方法は5～6ページに掲載しています。**
- 履修登録は、「**アカウント通知書**」に記載されている**IDとパスワード**で**うりぼーネット**にログインして行います。必修科目については既に大学側で登録されている場合もあります。**履修登録を行った翌日**から学修支援システムBEEFで資料等が確認できますので、授業の2日前には履修登録をするようにしてください。遠隔授業の場合のzoomのURLはBEEF又はうりぼーネットでお知らせがあります。

遠隔授業の準備について(2)

- みなさんが多く履修する**全学共通授業科目**については**10日からの1週間は基本的に対面授業(一部オンデマンド授業)で実施する予定です。授業に出席してください。一部遠隔授業もありますので、シラバス、BEEFで確認してください。そのほか全学共通授業科目については**教養教育院のページ**で案内していますので必ず確認してください。**

神戸大学学生向けポータルサイト
5015-0101

神戸大学トップページへ

よくある質問と回答 | お問い合わせ先一覧 | アクセス・キャンパスマップ

トピックス

- 2022/3/23 令和3年度学位授与式の開催について
- 2022/3/22 4/10日(日)「神戸大学」卒業・修了年度アンケートに回答をお願いします
- 2022/3/22 自然活動の計画について(1月22日更新)
- 2022/3/22 【基本的】新型コロナウイルス感染症の対応について
- 2022/3/17 本学の感染予防マニュアルの改定について
- 2022/3/17 新型コロナウイルス感染症の発生(同日)について(4月実施分)
- 2022/3/17 オンライン「数学」授業再開について
- 2022/3/17 オンライン「数学」授業再開について
- 2022/3/17 【神戸大学公式YouTubeチャンネル】「神戸大学情報センター」による「のびのび」授業の事前授業について
- 2022/3/17 キャンパスアシスタンスプログラム「新入生」2022年度募集

緊急情報
情報ありません。

神戸大学教務情報システム
うりほーネット
Kobe University Academic Affairs Information System

新入生のみなさまへ

神戸大学LMS BEEF 2022

パソコン必携

Microsoft365

全学共通授業科目



神戸大学 大学教育推進機構

教養教育院

HOME | 全学共通授業科目について | 在学生の方へ | 新入生の方へ | アクセス

重要なお知らせ

令和4年度前期神戸大学教養教育院の授業について【NEW】(4/1)

令和4年度前期における館中第一キャンパスの各施設の利用について(3/28)

農学部での資格取得について

(学生便覧 p. 139-153)

1. 食品衛生管理者・食品衛生監視員(応用動物学/応用生命化学コース生)…p. 141-144
2. 測量士補(生産環境工学コース生、≡地域環境工学プログラム修了生)…p. 145
3. 建設機械施工/土木施工管理・建築施工管理に関する技術 検定受験資格(生産環境工学コース生、≡地域環境工学プログラム修了生)…p. 146

農学部での資格取得について

4. 樹木医補(応用植物学/応用機能生物学コース生)…p. 147

5. 神戸大学ESDコース修了認定…p. 148-151

ESD, Education for Sustainable Development(持続可能な開発のための教育)

6. 神戸大学数理・データサイエンス・AI教育プログラム修了認定…p. 152-153

数理的な思考、データ分析・活用力、AI活用能力に関する基礎的な素養を有する人材育成



詳しい説明はこの後のコース別ガイダンス/初
年次セミナーで

キャンパス案内

時間割コード A

農学部学舎

B201-204,

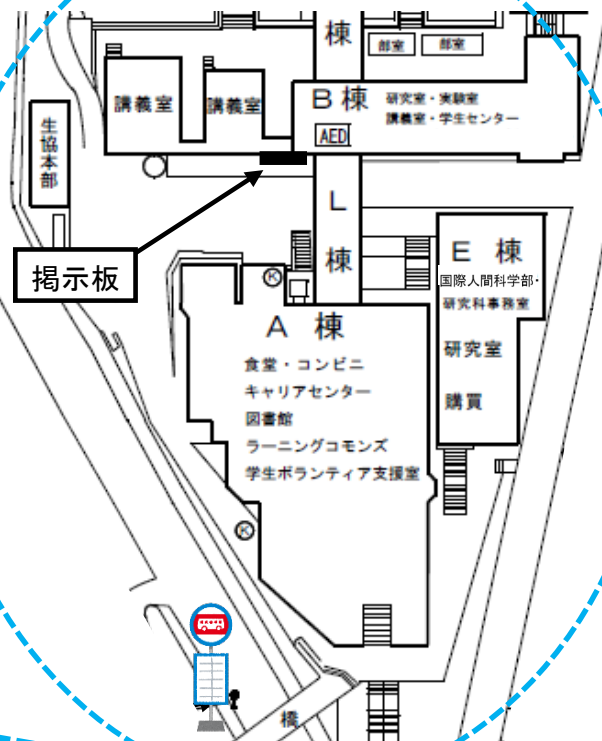
B301-304,

B401-403,

C101, D実験室

神戸大・農学部

重要



鶴甲第1キャンパス

神戸大・鶴甲第1キャンパス

時間割コード U

鶴甲第1キャンパス学舎

B棟、K棟各教室

※農学部と同じくB教室もあるので注意

英語外部試験による単位授与制度について

＜目的＞ (学生便覧 p. 71)

- 入学時の英語力の把握、将来のキャリアに対して理想とされる語学力向上のための計画をたてる。

＜試験スコアの活用法＞ 高得点を取得した学生は。。。

- 1年生後期の**英語特別クラスの履修**に選抜される(農・10名)(ネイティブスピーカーによる少人数クラス)。
- 又は**英語必修科目の単位授与**(Academic English communication B1&B2とLiteracy B1&B2が「**秀**」評価)される。
- 希望する者は**6月1日～**申請。(どちらか一方しか申請できない。)
- この制度を利用し、「英語アドバンストコース科目」や農学部の専門科目を履修して更なる英語力アップを図りましょう

※2年次以降に英語外部試験を受験した場合、在学中1回に限り、受験料の一部が大学から支援される制度があります。詳しくは大学ホームページや**4冊**の冊子で確認してください。